

# 川越市教育委員会第2回定例会会議録

- 1 会議の場所 川越市教育委員会 教育委員会室
- 2 開 会 平成27年5月18日 午後3時
- 3 閉 会 平成27年5月18日 午後4時20分
- 4 出席委員 梶川牧子、長谷川 均、原田由美、長井良憲、伊藤 明
- 5 欠席委員 なし
- 6 委員長の職務を行った者 委員長梶川牧子
- 7 説明のため出席した者 教育総務部長横田 隆、学校教育部長小林英二、教育総務部副部長兼教育財務課長野口昭彦、教育総務部参事兼地域教育支援課長芹沢雅一、教育総務部参事兼中央公民館長長谷部洋志、学校教育部副部長兼教育指導課長佐野 勝、学校教育部参事兼学校管理課長中野浩義、学校教育部参事兼学校給食課長佐藤達次郎、学校教育部参事兼市立川越高等学校事務長大嶋美紀夫、学校教育部参事兼教育センター所長小熊利明、教育総務課長川合俊也、文化財保護課長下薫、中央図書館長澤田勝弘、博物館長田中 信

## 8 前回会議録の承認

平成27年度第1回定例会会議録を承認した。

## 9 議題及び議事の概要

### 日程第1議案第6号 1件三千万円以上の工事計画について

教育総務課長

平成27年度予算で執行を予定している教育委員会所管の予算額三千万円以上の工事については、19件である。この内、18件は、教育財務課の所管で平成27年度から平成28年度までの継続事業である川越市立南古谷小学校における増築工事、市内小中学校の大規模改造工事、トイレ改修工事、武道場及び体育館の天井改修工事などである。また、時の鐘耐震化工事については、文化財保護課の所管で予算額が9,580万円である。なお、平成27年度から平成28年度までの継続事業となり、工事の内容としては耐震補強及び建物修復工事である。

委 員

時の鐘耐震化工事に関する、今後の工事予定について伺いたい。

文化財保護課長

平成27年度は、主に基礎工事を予定しており、時の鐘の基礎をジャッキアップし、支柱根継ぎや耐圧板の設置を予定している。平成28年度については、建物の修復工事として屋根の葺き替え、下見板の交換、内部筋違接合部の補強を予定している。

委 員

スケジュールについてはどうか。

文化財保護課長

平成27年9月から基礎工事を始め、平成28年2月までを予定している。その後、平成28年3月から建物修復工事を始め、平成29年1月末までを予定している。

委員

工事期間中は、時の鐘が仮囲い等で覆われてしまい観光客や地元の住民も見られなくなってしまうのか。

文化財保護課長

仮囲いについては、平成27年9月頃から平成28年11月頃までを予定している。

委員

以前の教育委員会定例会において仮囲い用のシートについては、観光に配慮したものにするとということであったが、これから入札を行う予定か伺いたい。

文化財保護課長

これから入札を行う予定であり、平成27年6月16日に契約を締結する予定である。

委員

特記事項で仮囲い用のシートについては、観光に配慮したものにするとという条件を入れるのか。

文化財保護課長

そのとおり予定している。

委員

平成27年度のトイレ改修工事は5件予定されているが、全てのトイレについて実施するのではなく、部分的なところのみ改修する予定であるのか伺いたい。

副部長兼教育財務課長

トイレ改修工事については、全てのトイレを改修するのではなく、1系統のみを改修する予定である。

委員

新しいトイレは児童生徒に人気があることから、継続的に取り組んでもらいたい。

委員

霞ヶ関北小学校体育館については、比較的新しい学校であるが耐震改修工事を行うのか。

副部長兼教育財務課長

霞ヶ関北小学校の体育館の天井材に落下の危険性があるため、耐震改修工事を予定している。

委員

比較的新しい学校であるが、何か不安があって工事を実施するのか。

副部長兼教育財務課長

先の東日本大震災において吊り天井が多く被害を受けたことから、改正された基準に合わせて耐震化を行うものである。

委員

中学校における武道場天井等改修工事も同様の内容であるのか。

副部長兼教育財務課長

そのとおりである。

委員

大東中学校の大規模改造工事の内容について伺いたい。

副部長兼教育財務課長

大規模改造工事の内容については、外壁の改修や校舎内の床、壁、天井の老朽化対策、トイレの施設整備などが含まれる。

委員

教室内も含まれるのか。

副部長兼教育財務課長

校舎内の床、壁、天井の中には、教室内も含まれる。

委員

トイレ改修については、児童生徒、保護者も含めて大変喜ばれているが、平成27年度に予定している5箇所を含めて、どのくらいの改修率となるのか。

副部長兼教育財務課長

トイレ改修工事については、平成25年度から実施しており、平成27年度の実施予定分を含めると小学校が17校、中学校は8校実施している。また、大規模改造工事の中でもトイレ改修工事を実施しており、小学校が5校、中学校は5校実施している。

委員

今後も大規模改造工事を実施しながら、トイレ改修工事を行っていくのか。また、何年度に工事が完了するのか伺いたい。

副部長兼教育財務課長

現時点での予定では、トイレ改修工事については、平成30年度までには全校で1系統は実施していきたいと考えている。

委員

大変に喜ばれている事業であるため、予算のこともあると思うが、平成30年度に全校で1系統は実施できるよう取り組んでもらいたい。

委員

吊り天井の改修工事については、落下の危険があるため改修するということが、対象となる全ての学校で実施するということか。

副部長兼教育財務課長

耐震改修工事については、平成27年度に全て終わらせる予定である。なお、通常の体育館については、吊り天井ではないため、武道場などが対象となる。

委員

児童生徒に対する授業の影響と工事中の安全対策については、どのような配慮をしているのか。

副部長兼教育財務課長

基本的には夏休みに工事を実施するため、児童生徒に対する影響は少ないと考えている。なお、南古谷小学校については、2箇年の工事となるため、工事の入札でも総合評価方式で行い、安全配慮に関する内容も評価に加味しながら、工事業者を決定し、安全に配慮して工事を実施していきたいと考えている。

委員

南古谷小学校の工事については2箇年かかることから、地域の地域の方々に対する説明はどのように行っているのか伺いたい。

副部長兼教育財務課長

地域の方には、平成27年1月に説明会を行い、特に工事に対する反対意見はなかったところである。一番配慮する事項としては、工事車両の出入りであるが、業者に安全を確保するよう要請していきたいと考えている。特に南古谷小学校北側の道路は狭くなっているため、学校側に道路を広げて通行をやすくするように考えている。

委員

学校や施設が整備されることは良いことだが、くれぐれも事故のないようにしてもらいたい。

委員

トイレ改修についてだが、女性の視点を入れた改修をお願いしたい。

副部長兼教育財務課長

女性の視点を踏まえた改修をするよう要望していきたいと考えている。

委員

女性が困っている点は多くあることから、女性の視点からの設計をお願いしたい。

(全員異議なく原案どおり決定)

日程第2議案第7号 平成27年度一般会計補正予算(教育委員会所管分)について  
(非公開)

日程第3議案第8号 川越市社会教育委員を委嘱することについて  
(非公開)

日程第4議案第9号 川越市公民館運営審議会委員を委嘱することについて

(非公開)

日程第5議案第10号 川越市立川越高等学校教育審議会委員を委嘱することについて

(非公開)

日程第6議案第11号 訴えの提起について

(非公開)

## 10 報告事項

### (1) 川越市立南古谷小学校増築工事設計業務委託について

副部長兼教育財務課長

平成26年度に実施した川越市立南古谷小学校増築工事設計業務委託における増築予定校舎の概要を報告する。なお、この内容については、平成27年4月14日に川越市議会へ報告したものである。

増築校舎の概要については、構造は鉄筋コンクリート造とし、3階建て延べ床面積1,929平方メートルとなっている。これは、平成27年1月26日の中間報告時よりも詳細設計において約16平方メートルほど増えている。また、増築により整備する各室であるが、普通教室については、既存校舎では将来のピーク時に3学級が不足することが見込まれていることから3室を整備することとしている。次に特別教室については、現在の南古谷小学校において不足している教室など、8教室を整備する。最後に学童保育室については、現在2棟を設けて運営しているが、そのうちの1棟が老朽化、もう1棟が仮設となっていることから、今回の増築建物に含め、複合化して整備することとしている。以上の内容について、平成27年度より増築工事を行う予定である。

委員

議長あての文書において増築工事設計業務委託が完了したとあるが具体的にはどのようなことか伺いたい。

副部長兼教育財務課長

平成26年度に設計業務委託を実施し、設計に基づいて工事の発注を行うが、委託業務の内容である設計が終了したためその内容についての概要を報告したものである。

委員

設計業務委託とはどのようなものか伺いたい。

副部長兼教育財務課長

建物の設計については、簡易なものは市の技術職員が設計業務を行い、工事発注するが、大規模工事の設計については、業者に業務を発注し、行うものである。

委員

入札は既に終えているのか。

副部長兼教育財務課長

設計業務委託の成果に基づいて、これから入札を行う予定である。入札方法については、総合評価方式を採用して行う予定である。

教育総務部長

設計業務委託を簡単に説明すると設計業者が建物の構造計算と内部の詳細な設計を行い、その成果物を市に納品することが設計業務委託の内容となる。今後については、設計業務委託の成果に基づいて平成27年度から平成28年度にかけて実際に建物を建築するものである。

委員

設計業者は1社であるのか。

副部長兼教育財務課長

そのとおりである。

委員

特別教室棟には、エレベーターを設置しないのか伺いたい。

副部長兼教育財務課長

新たに増築する特別教室棟とつながることになる普通教室棟に物品用のエレベーターがあり、増築工事にあわせて人が乗れるエレベーターに改修する予定である。

委員

以前、学校訪問した学校では、車いすに乗っている児童生徒が使用できるエレベーターが設置されていた。そのため、新たに増築される特別教室棟にも普通教室棟のエレベーターを使って上の階まで行けるといふことか。

副部長兼教育財務課長

そのとおりである。

委員

新しく増築される特別教室棟の1階に学童保育室が整備されるが、既存の学童保育室の面積の3倍の学童保育室が整備されるのか伺いたい。

副部長兼教育財務課長

現在の学童保育室が2室分、新たに整備される学童保育室が3室分の面積であることから、約1.5倍の学童保育室が整備される予定である。

委員

現在の学童保育室が若干狭く感じたため、広い学童保育室が整備されることは良いことである。

委員

入室児童数のピークは、何年頃になるのか。

副部長兼教育財務課長

児童数のピークは、平成32年頃になる。

委員

児童数が1番多くなる、平成32年の児童数に対応できるように整備する予定であるのか伺いたい。

副部長兼教育財務課長

そのとおりである。

委員

現状は、どのように対応しているのか。今の教室数で足りているのか。

副部長兼教育財務課長

現在、特別教室を一部区切って、対応している。

委員

現時点でも足りない状況であるが、様々な工夫により対応している状況ということである。平成32年以降の状況はどうか。

副部長兼教育財務課長

平成32年以降の児童数については、わずかに減少するか、ほとんど変わらない見通しである。

委員

この地域の特性として増加している要因は、団地である。団地があると人口が急激に変化するため、ゆるやかに減少していく予測は適切であるのか。それともこれから団地が増加していき、一定水準の児童数を保っていこうということか。

副部長兼教育財務課長

これから団地が増えていくような想定はしていない。南古谷地域については、市街化調整区域の規制緩和により住宅区域が拡大したため児童数が増加している。まだ、開発で住宅が建築されていないところもあるため、若干の増加の可能性はあると思う。

委員

平成32年の児童数に対応できるよう整備しているとのことだが、その後の児童数の減少による空き教室の利用も見込んで整備をしているのか伺いたい。

教育総務部長

同様の質問が市議会でも出ているが、地域の方々にも利用が可能になるように設計している。また、児童数のピークを平成32年と予測しているが、まだ開発されていない宅地もあるため、児童数のピークが平成32年以降にずれこむ可能性もある。その際には、特別教室を普通教室として利用できるよう設計しているため、対応が可能であると考えている。なお、少子化が早まった場合には、地域の方々にも利用してもらうことが可能になるよう設計している。

委員

児童数が減った後に地域の方に空き教室を活用できるよう検討してもらいたい。  
また、小中学校全体の空き教室の利用状況は、どのようになっているのか。

学校教育部長

空き教室のとらえ方についても難しい面があるが、学校側からすると少人数指導等で有効活用している。また、学校の在り方検討委員会にて転用可能な教室ということで特別支援教室の新設や文化財などの保管など、総合的に活用のあり方について検討を行っている。

委員

ゆとりも大事であるが、発想を転換して地域への有効活用などについても検討してもらいたい。

## 1 1 その他

- (1) 議事に先立ち委員長から、議案第7号及び第11号は市議会議決事項であり、議案第8号から第10号については人事に関する情報であることからこれらの審議に係る会議を公開しないこととする動議が提出され、全出席委員がこの動議に賛成し、当該審議については非公開として取扱うことに決定した。
- (2) 会議録署名委員として、長谷川委員長職務代理者、長井委員が指名された。
- (3) 次回教育委員会は平成27年7月2日（木）午後2時開催に決定した。